

大阪ガス株式会社

廃業時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい

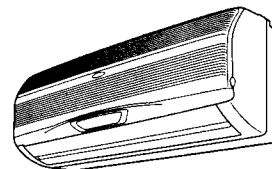
ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガスに連絡してください。

85264180588000

ガスシステムエアコン

組み合わせ室外ユニット

		室内ユニット	142-5010	142-5012	142-5014
室外ユニット			142-5011	142-5013	142-5015
セパレートタイプ	インバーター		142-7003	142-7004	142-7005
マルチタイプ	インバーター			142-7006	142-7007



HC このエアコンは地球のオゾン層を破壊しない、新冷媒R410Aを採用しています。

取扱説明書

このたびはガスシステムエアコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。どうぞいませ。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは「保証書」とともに大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1
ご使用になる前に必ずお読みください	
各部のなまえ(室内・室外ユニット)	4
(リモコン)	5
運転モニター表示について	6
運転前の準備	7
(現在時刻の合わせかた)	9
運転ガイド(運転の種類を選びかた)	10
おまかせ運転(自動運転)	11
おこのみ運転	
(暖房・アメントドライ・冷房)	12
風向・風量調節	13
入タイマー・切タイマー	14
ワンタッチタイマー・運転/静音運転	15
応急運転	16
知っておいていただきたいこと	16
エアコンのかしい使いかた	18
お手入れのしかた	19
故障かな?	21
すぐ販売店へ・保証とアフターサービス	22
設置について	23
仕様	24

ご使用の前

使いかた

必要なとき

大阪ガス

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。安全にお使いいただき、ケガや事故を招かないためにもよくお読みになり、必ずお守りください。また、日常のお手入れ、お取り扱いに関するご注意もあります。ご確認のうえご利用ください。

表示の説明

安全上の注意は、危険度に応じてつぎのような2段階に分けています。安全にご利用いただくための指針としてご理解ください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が生じる場合が想定されることを表しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示についてはつぎのような意味があります

- 一般的な注意
- 必ず行う
- 分解禁止
- 一般的な禁止
- アースを接続する
- 発火注意
- 手を触れるな
- 回転物注意
- ぬれ手禁止

警告

安全な位置に正しく機器を設置（および付帯工事）する

機器の設置・移動および付帯工事は、お買いあげの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

自分で修理・移動・再設置・廃棄はしない

不備があると火災・感電・水漏れなどの原因になります。廃棄時も危険ですので、自分で行わないでください。

火災を防ぐために

機器の上や周囲に燃えやすいものを置かない。
火災の原因になります。

スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを機器のそばで使用しない。
引火・爆発のおそれがあります。

スプレー缶は厳禁

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを温風の当たるところに放置しない。
熱で缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

異常時の処置について

異常を感じたら、使用を中止して専用ブレーカーを切る。
使用中に異常な燃焼、臭気、音を感じられたときは、ただちに運転を停止して、お買いあげの販売店もしくは大阪ガスへご連絡ください。

地震・火災など緊急の場合は運転を停止し、専用ブレーカーを切る。
あわてずに運転を停止し、専用ブレーカーを切ってください。

分解禁止

お手入れが必要なところ以外は、絶対に分解しないでください。
お客さま自身では絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。異常作動して、故障や事故の原因となります。

電気事故を防ぐために（別売品の電源コードをご使用の場合）

- ぬれた手で電源プラグを触らない。**
感電のおそれがあります。
- 電源プラグはときどきホコリをきれいにふきとる。**
長期間放置するとホコリなどによりプラグ発火の原因となります。
- 電源プラグの差し込みは確実に、いたんだ電源プラグ・コードの使用禁止。**
差し込みがゆるかったり、いたんだ電源プラグ・コードは、感電や火災の原因になります。
- 電源コードを引っ張ってプラグを抜かない。**
断線して発熱や火災の原因になります。
- 電源コードを切断して延長しない。**
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。切断しての延長は、火災などの原因となります。

正しく扱わないと事故やケガにつながります。とくにご注意ください。

警告

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

温風（冷風）を長時間身体に当てない

低温やけどや体調悪化の原因となります。
とくにつぎのような方が使用する場合は、周りの人が注意することが必要です。
* 乳幼児や自分の意志で体を動かさない人
* 激しく疲労している人・深酔いしている人・皮膚の弱い人など



電源プラグの抜き差しによる運転・停止はしない
リモコンやスイッチで行ってください。プラグやコンセントがいたみ、感電・火災の原因となります。

タコ足配線はしない。
コンセントが過熱され、発火の原因となります。

アース工事を確認する

この機器はアースが必要ですので、アース工事がされているか確認してください。
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話線などに接続しないでください。

注意

ドレンホースは、確実に排水するように配管する

ドレン水が確実に排水するように配管されていることを確認してください。
排水工事が不確実な場合は、屋内に水が漏れて家具などをぬらす原因になることがあります。

漏電しゃ断器を取り付ける

設置場所によっては漏電しゃ断器の取り付けが必要です。お買いあげの販売店または大阪ガスに相談してください。
漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

設置場所の注意

- 温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には設置しない。**
植物が枯れたり、動物が死亡することがあります。また、直接動植物に風を当てないでください。
- 室内ユニットの吹出口の前に格子を取り付けない。**
温度調節が正しく行われず火災の原因となります。
- 壁や棚などから十分に離して設置する。**
- 可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない。**
万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまり、爆発・火災の原因になります。
- 風通しの良い場所に設置する。**
風通しの悪い場所や、吹出口、吸込口をふさぐと加熱し、火災や故障の原因になります。
- 室内ユニットの下にテレビ等の家電製品を置かない。**
水滴が落下することがあり故障・感電の原因になります。

換気をする

運転中はこまめに換気をする。
他の燃焼器具と一緒に運転するときは、とくにご注意ください。健康のために、1時間に1〜2分程度の換気が必要です。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



安全上のご注意

安全と健康を守るためにご注意ください。

注意

- ❌ 機器の上に乗ったり、腰かけたりしない。機器の故障の原因や落下・転倒などによるケガの原因になることがあります。



エアコンを掃除するときは運転を停止する

- ❗ 運転の停止を確認したあと、必ず専用ブレーカーを切るか、電源プラグ（別売品の電源コードをご使用の場合）を抜いてください。このときファン停止を確認してください。

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。



ユニットに花びん、植木鉢などを載せない

- ❌ ユニットの上面に水の入った容器を載せたりすると、ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障・感電の原因になることがあります。



リモコンに水をかけたりしない

- ❌ リモコンに水などをかけたり、分解などのいたずらをしてはならない。誤作動や故障の原因になります。

ぬれた手でスイッチを操作しない

- ❌ 故障や感電の原因になることがあります。



エアフィルターをはずしての運転禁止

- ❌ エアフィルターをはずして運転しない。機器内部へのホコリづまりによる故障の原因となります。

回転物に注意する

- ⚠ 機器の吸込口・吹出口に指や棒を入れない。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。特に小さいお子さまには、ご注意ください。

エアコンは直接水洗いしない

- ❌ 故障・感電・火災の原因になることがあります。

他の燃焼器具との併用について

- ❌ エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わないでください。

長期使用でいたんだままの据付台で使用しない

- ❌ いたんだ状態で放置すると、ユニットの落下につながり、ケガの原因になることがあります。

子供に対する注意

- ⚠ 小さなお子さまがいるご家庭は、お子さまが誤った使い方をしないように周りの人が注意してください。

エアコンのクリーニングは専門業者に依頼

- ⚠ お客さまご自身でエアコンのクリーニングを行わないでください。水漏れや故障の原因となります。クリーニングを希望する場合は、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスへご相談ください。

お願い

家庭用製品として扱ってください

この製品は家庭用ですので、業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

設置状態を確認してください

機器の設置にあたって、つぎの項目をチェックしてください。

- 1 機器は水平なところ（確実に設置できるところ）に設置されていますか。
- 2 棚の下など落下物による危険の心配はありませんか。
- 3 足場など粗まなげればメンテナンスできない高所に設置されていませんか。
- 4 近隣の家に騒音（運転音など）で迷惑をかけない場所に設置されていますか。

雷が鳴り出したら

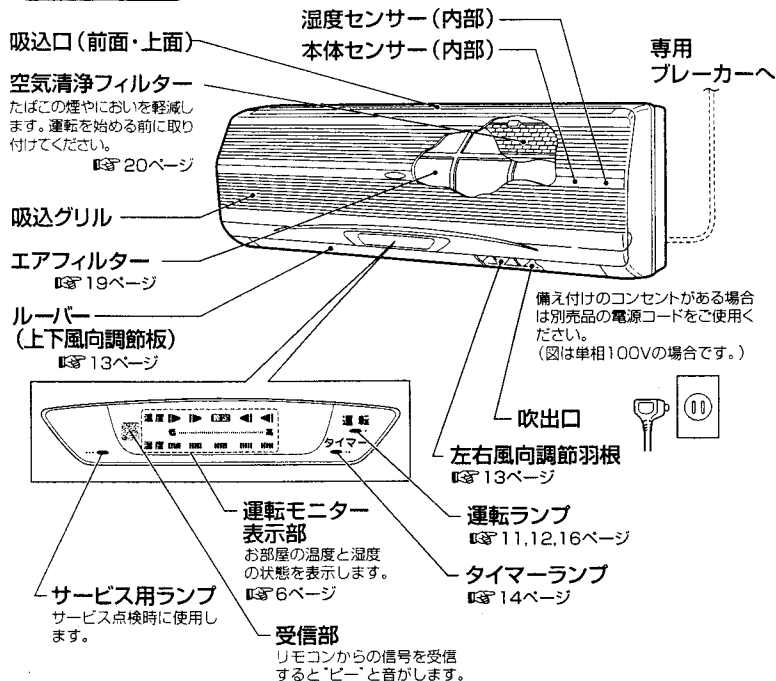
雷が鳴り出したら、運転を停止する。雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、専用ブレーカーを切るか、電源プラグ（別売品の電源コードをご使用の場合）をコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

リモコンを廃棄するときは

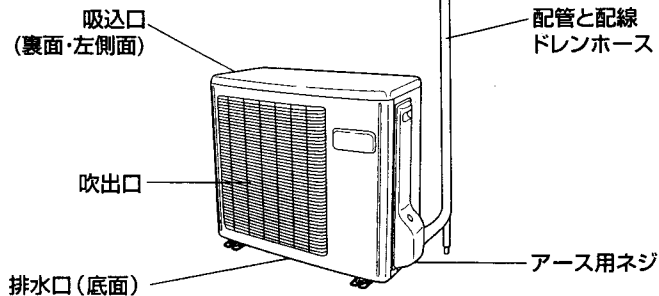
リモコンの乾電池を取りはずしてください。

各部のなまえ

室内ユニット



室外ユニット



ご使用の前に

● 運転前の準備 ●

お使いになるとき、つぎの準備を行ってください。

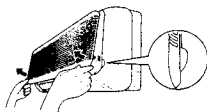
まず点検しましょう

- 機器のまわりに燃えやすいものはありますか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 機器の周囲からガスの臭気がしませんか？
- 電源コードははいたんでいませんか？
(別売品の電源コードをご使用の場合)

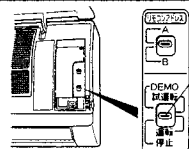
はじめてお使いになるときは

1. 吸込グリルを開きます。

吸込グリルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。

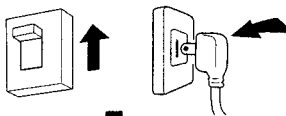


2. 運転つまみを「運転」の位置に合わせます。

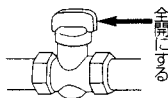


運転つまみ
通常は必ず運転の位置にしてください。
停止・試運転の位置は、点検時などに使用します。

3. 専用ブレーカーを入れるか、電源プラグ(別売品の電源コードをご使用の場合)をコンセントに差し込みます。

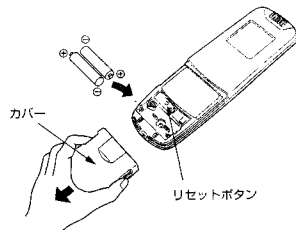


4. おまかせ運転(自動運転)・暖房・アメニティドライの場合、ガス栓を全開にします。



リモコンに乾電池をセットするには

1. カバーの両側を押しながら下にずらしてはずします。



2. 新しい同種の単4形アルカリ乾電池を2本入れます。 +の向きを正しく！

3. ペンなどの先の細いもので「リセット」を押してから、カバーを取り付けます。 乾電池の交換時必ず「リセット」を押してください。

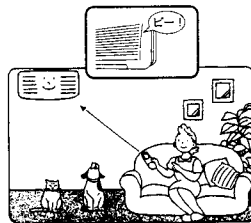
4. 現在時刻を合わせる

☎ 9ページ

リモコン

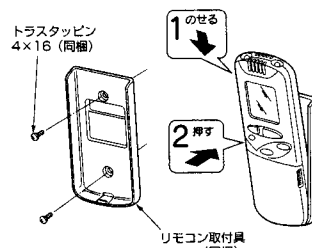
リモコンを手もとでお使いになるときは

- リモコンを操作するとき、および運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
- 室内ユニットが正常に受信すると、「ピー」と音がします。



リモコンを壁などに取り付けてお使いになるときは

- リモコンの信号を室内ユニットが確実に受信する場所を選んで、ネジでリモコン取付具を固定してください。
- 室内ユニットが確実に受信することを確認してください。



リモコンを取り出す場合は、手前に引いてはなりません。

乾電池使用のご注意

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください(乾電池の液漏れが故障することがあります)。
- アルカリ乾電池の交換は、1年がめやすです。
乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、また受信距離が短くなります。このような場合は、乾電池を新しいものと交換してください。
- アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤作動する場合があります。
- アルカリ乾電池は、新しいものと古いものなど、違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式乾電池は寸法、形状、性能の一部が異なりますので使用できません。
- リモコンを破棄する際は乾電池を抜いてください。火災の原因となります。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。可燃ゴミと一緒に出したり、燃やしたりしないでください。
(各自治体の指示に従ってください。)

リモコン使用のご注意

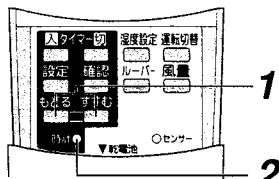
- リモコンは、冷温風や日光が直接当たるところや、熱源(電気カーペットやストーブなど)の近くには置かないでください。また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- 受信部とリモコンの間に、信号をさえざるようなものを置かないでください。
- リモコンは、室内ユニットに近づけすぎると信号を受け付けないことがあります。このような場合は、リモコンを離してお使いください。
- リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
- リモコンを操作するとき他の電気機器が誤作動する場合は、電気機器を離すか、お買いあげの販売店にご相談ください。

運転前の準備

お使いになるとき、つぎの準備を行ってください。

現在時刻の合わせかた

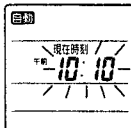
(例) 午前10時10分に合わせる場合
リセットを押した後は、午後0:00が点滅しています。
 (ご使用中に現在時刻を修正する場合は、**時計**を押します。
 時刻表示が点滅します。)



▼
カバーをスライド

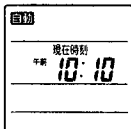
1. **もどる**または**すすむ**を押し、「午前10:10」に合わせる

時刻は1分単位で設定できます。
押し続けると10分単位で早送りになります。



2. **時計**を押す

現在時刻セット完了です。
完了後、室温表示が変わります。



アドレススイッチの切り替え

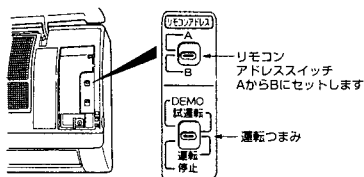
(1部屋に2台設置時)

1部屋で2台のエアコンを使用される場合、室内ユニットとリモコンの信号が混信しないよう、どちらか一方の室内ユニットとリモコンのアドレススイッチを下記のように切り替えてください。

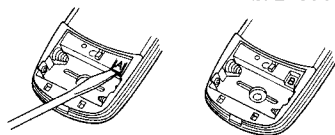
アドレススイッチの位置と切り替え (工場出荷時は、Aにセットされています。)

室内ユニット側 (受信用)
吸込グリルを開くと下図のように見えます。

リモコン側 (送信用)
リモコンのカバーをはずすと下図のように見えます。



①リモコンのアドレス切り替えはツメを折ります。 ②ツメを折るとBに切り替わります。



ご注意

- アドレススイッチを切り替えた後は、必ずリモコンの**リセット**を押してください。時刻、入切時刻が初期設定となります。もう一度設定しなおしてください。
- リモコンの到達距離によっては、受信できない室内ユニットが発生することもあります。この場合は、動作しなかった室内ユニットの受信部にてできるだけリモコンを近づけてください。

運転ガイド

運転の種類の選びかた

このセパレート型エアコンは、以下のような運転の種類が選べます。
お部屋の状態などに合わせて、おこみの運転を選んでお使いください。

簡単操作で使いたいとき



おまかせ運転 (自動運転)

運転/停止を押すだけで、自動的に暖房・アメニティドライを選択し、温度・湿度・風向を調節します。
 11ページ

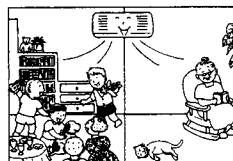
自由に運転の種類を切り替えたいとき



おこみ運転

(暖房・アメニティドライ・冷房)
お部屋の環境に応じて、暖房・アメニティドライ・冷房をお選びください。
 12ページ

風向を調節したいとき



風向調節

お部屋の状況や人数に合わせて、快適な風向に調節します。
 13ページ

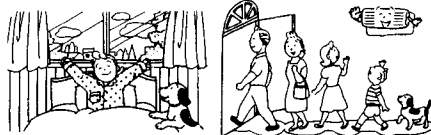
運転音をおさえたいとき



静音運転

自動・暖房・冷房・アメニティドライ運転時、室外ユニットの運転音をおさえることができます。
 15ページ

おめざめ前や帰宅前などに運転させたいとき



入タイマー・切タイマー運転

入時刻・切時刻の設定をすることによって、運転開始や停止を自動的にを行います。
 14ページ

おやすみ後やお出かけ後などに停止させたいとき

リモコンが見あたらないとき



応急運転

本体の運転つまみで運転します。もしものときにも安心です。
 16ページ

おまかせ運転

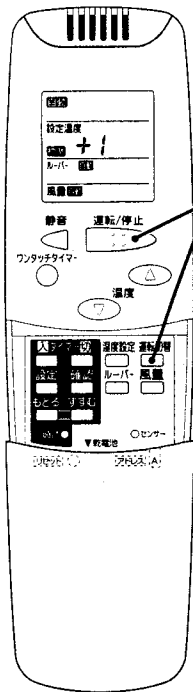
自動運転

ガス栓を全開にしてください。

運転/停止を押すだけで、おまかせ運転（自動）ができます。

あれこれ面倒な操作はいりません。

簡単な操作で使いたいときにどうぞ。



▼カーバーをスライド

1. 運転切替

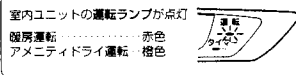
運転切替を1回押すことに

つぎの順で運転の種類が変わります。



2. 運転/停止

室内ユニットから「ピーピー」と音がします。



●運転の種類がご希望に合わないときは、おこのみ運転（暖房・アメニティドライ・冷房）にしてください。P.12ページ

設定温度を変えたいとき

いずれかの温度を押す

室内ユニットから「ピー」と音がします。

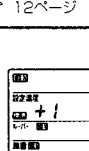
●温度の変更は、1回押すごとに1℃ずつ変化し、標準温度から±4℃の範囲で変更できます。

風向・風量を変えたいとき

風向・風量調節 13ページ

運転を停止したいとき

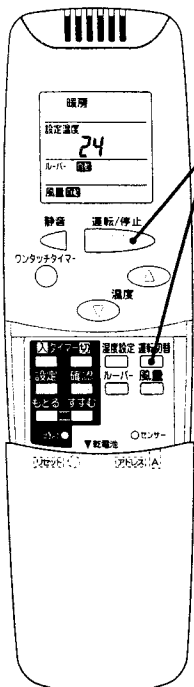
もう一度運転/停止を押す



おこのみ運転

暖房・アメニティドライ・冷房

暖房・アメニティドライ運転の場合、ガス栓を全開にしてください。おまかせ運転（自動運転）がおこのみに合わないとき、ご希望の運転内容に設定できます。



▼カーバーをスライド

1. 運転切替

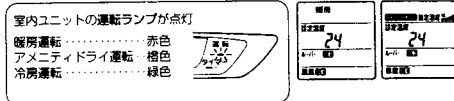
運転切替を1回押すことに

つぎの順で運転の種類が変わります。



2. 運転/停止

室内ユニットから「ピーピー」と音がします。

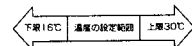


設定温度を変えたいとき

いずれかの温度を押す

室内ユニットから「ピー」と音がします。

●温度の変更は、1回押すごとに1℃ずつ変化します。

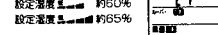


アメニティドライ運転時に、湿度設定を変えたいとき

運転状態で湿度設定を押す

1回押すごとに右図のように

変化します。



風向・風量を変えたいとき

風向・風量調節 13ページ

運転を停止したいときは、もう一度運転/停止を押す

ご注意

●アメニティドライについて
ルーバーの位置が自動以外では、機能が十分に発揮されない場合があります。アメニティドライ運転にすると温度センサーと湿度センサーがはたらいで、お部屋の空気をコントロールします。お部屋の状況によっては、温度・湿度が設定温度・設定湿度にならない場合があります。

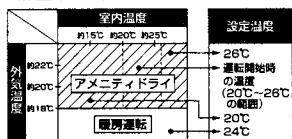
●設定温度を変えたとき
変更した温度は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

●アメニティドライ運転時に湿度設定を変えたとき
変更した湿度は、運転停止後も冷暖切替を操作し再度、アメニティドライにしても記憶されています。

●おまかせ運転（自動運転）

そのときのお部屋の状況に適した運転の種類（暖房、アメニティドライ）を自動的に選び、温度・風量・風向を自動調節し、運転します。

おまかせ運転時の設定温度



*アメニティドライの設定温度は60%です。

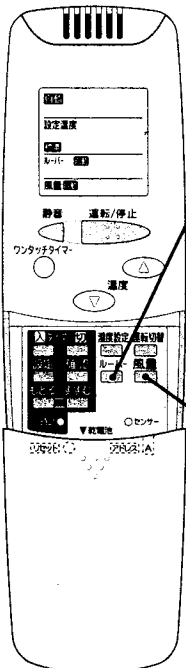
ご注意

●ルーバーの設定が「自動」以外では、機能が十分に発揮されない場合があります。

●設定温度を変えたとき
変更した温度は、運転停止後も冷暖切替を操作しても記憶されています。

● 風向・風量調節 ●

冷氣・暖気のかたよりを調節できます。



▼カバーをスライド

上下の風向を変えたいときは運転中に(ルーバー)を押す
室内ユニットから「ピー」と音がします。

リモコン表示

(ルーバー)を押すごとに切り替えられます。

①～⑥は表示されません。



ルーバー可動範囲(運転範囲でご使用ください。)

	運転範囲	ルーバー-自動時の位置	ルーバー-2時の範囲
暖房	①～④	②	①～③
アメニティドライ	①～⑤	⑤	②～⑤
冷房	④～⑥	⑤	④～⑥

●上表のルーバー可動範囲は、セレクトの動きを説明するもので、リモコンには表示されません。ルーバーの位置を変更される場合、上表の運転範囲でご使用ください。

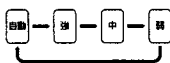
●本体のルーバー位置は水平ではなく、若干下向きになります。

風量を変えたいとき運転中に(風量)を押す

室内ユニットから「ピー」と音がします。

1回押すことにつきの順で表示されます。

自動は風量が自動的に切り替わります。



左右の風向きを変えたいとき



左右風向調節羽根

吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します。上記の羽根は左右2分割されていますので、両端から3番目の羽根をそれぞれ持って行ってください。

● ご注意 ●

- ルーバー-風量を変えたとき
変更したルーバー-風量は、運転停止後も記憶されていますが、冷暖切替を操作すると自動に戻ります。
- ルーバーの位置を切り替えるときは、暖房運転範囲、アメニティドライ-冷房運転範囲でご使用ください。
- 暖房運転開始時、吹出温度が暖まるまでルーバー位置は自動で、風量は微風になります。
この間はリモコンで操作しても、ルーバーの位置および風量は変わりません。

- アメニティドライや暖房運転の状況によっては、風量の強中弱を変更しても切り替わらない場合があります。
- 運転を停止したときには、ルーバーは自動的に閉じます。
- ルーバーは、必ずリモコンの(ルーバー)で操作してください。手で直接操作すると、ルーバーの位置がリモコンの設定位置とずれることがあります。正常にもどすには、リモコンでいったん運転を停止させ、ルーバーが閉じてから再運転をしてください。

- ルーバーのスイング運転中は、左右風向調節は行わないでください。ルーバーが作動中のため、手をはさめるおそれがあります。
- 梅雨どきなど湿度の高いときに、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房-アメニティドライ運転をすると、吹出口付近に露が付着したり落下することがあります。その場合は、左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてご使用ください。

● 入タイマー・切タイマー ●

タイマー運転するときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認してください。P.9ページ

予約のしかた タイマー予約は、運転中・停止中どちらでもできます。

入タイマー運転または切タイマー運転だけを行う場合

1. 予約時刻の設定

- 入時刻設定だけ行う場合

(設定)を1回押す

①②が点滅します。

- 切時刻設定だけ行う場合

(設定)を2回押す

③④が点滅します。

- もどるまたは(すすむ)を押し、予約時刻を設定する時刻は10分単位で変わり、押し続けると早送りになります。

2. (設定)を1回押す

入時刻設定の場合⑤⑥が点滅しますが3へ進んでください。

3. (入タイマー)または(切タイマー)を押す

室内ユニットから「ピー」と音がします。①②または③④が表示し、予約時刻の設定が室温表示にもどります。室内ユニットのタイマーランプが点灯します。

次回の設定

タイマー予約は、運転後には取り消されますが、(入タイマー)または(切タイマー)を押すことで予約時刻を呼び戻すことができます。

組み合わせタイマー運転を行う場合

入タイマー・切タイマーを組み合わせた運転が毎日くり返します。

1. (設定)を1回押す ①②が点滅します。

(もどる)または(すすむ)を押し、入時刻を設定する

2. (設定)を1回押す ③④が点滅します。

(もどる)または(すすむ)を押し、切時刻を設定する

3. (設定)を1回押す

元の表示に戻り、設定時刻が有効となります。

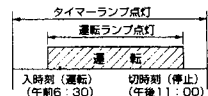
4. (入タイマー)と(切タイマー)を順に押す

①②③④が表示されます。

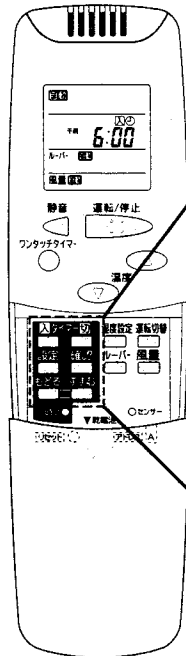
次回の設定

タイマー予約は、運転後には取り消されますが、(入タイマー)と(切タイマー)を押すことで予約時刻を呼び戻すことができます。

組み合わせタイマー運転の時刻設定例



※(確認)を押しますと、現在時刻→入時刻→切時刻の順で設定時刻を表示します。



▼カバーをスライド

取り消したいとき

取り消したい方の(入タイマー)または(切タイマー)を押す。(組み合わせタイマーの場合は両方)

タイマー運転中に停電した場合

エアコン本体は停止し、リモコン表示はそのままで。通電後、もう一度運転操作をしてください。

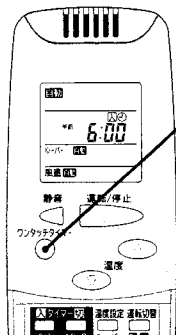
ご注意

入タイマー運転または切タイマー運転だけの場合でも(確認)を押した場合は、入時刻と切時刻を表示します。この場合、予約していない時刻は無効であり、実行力はありません。

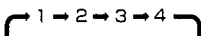
使いたた

ワンタッチタイマー運転／静音運転

ワンタッチタイマー運転 1～4時間の切タイマー運転を行います。



ワンタッチタイマーを連続して押すごとにつぎの順で変わります。



取り消したいとき

運転/停止 を押す

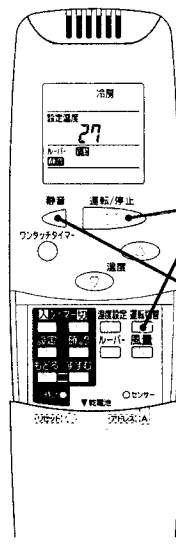
いったん運転が停止します。再度

運転/停止 を押して運転をしておこなってください。

ご注意

ワンタッチタイマーを押してから3秒以上経過すると、次に押しても1時間切からの再スタートになります。

静音運転 自動、暖房、アメニティドライ、冷房運転時、室外ユニットの能力を下げ、運転音をおさえることができます。室内ユニットは弱風運転となります。



▼カバーをスライド

1. **運転切替** を押し、
自動・暖房・アメニティドライ・
冷房のいずれかを選ぶ

2. **運転/停止** を押す

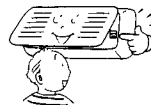
3. **静音** を押す

取り消したいとき

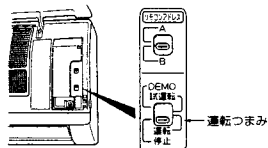
静音 をもう一度押す

応急運転

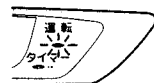
リモコンが見あたらない! 乾電池が切れている! そんなときはつぎのような操作を行います。



1. 吸込グリルを開き、運転つまみをいったん「停止」の位置にする



2. 運転つまみを「運転」の位置にもどす
運転開始時の室温に応じ、アメニティドライもしくは暖房のおまかせ運転(自動運転)を行います。



室内ユニットの運転ランプが、アメニティドライ運転は橙色、暖房は赤色に点灯します。

停止したいとき
運転つまみを「停止」の位置にする

リモコン操作にもどすとき
運転つまみを「運転」の位置にして、
リモコンで操作してください。

ご注意

●応急運転では設定温度、風向、風量も自動的に選びます。

知っておいていただきたいこと

●暖房運転について

温水とヒートポンプ運転の併用による方式で暖房運転を行います。

ヒートポンプ方式は、外気温度が下がると暖房能力は低下しますが、インバータのはたきにより、圧縮機の回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。さらに、温水との併用運転により、立ち上がりスピードをアップしています。

●運転条件

冷房運転	室外温度	約43℃以下
	室内温度	約21℃以上
アメニティドライ運転	室外温度	約43℃以下
	室内温度	約18℃以上
暖房運転	室外温度	約21℃以下

○上記条件以外の温度で長時間運転した場合、保護装置がはたらいて運転できなくなることがあります。

○室内湿度が80%を超えるような状態でエアコンを長時間ご使用されますと、エアコン表面に露が付いて滴下することがあります。

○室温が20℃以下のときは、冷房運転をしないでください。室内ユニットの熱交換器に霜が付いたり、機器の寿命を縮める原因になります。

○ご使用中に停電したり、ブレーカーを切ってしまったときには、通電後、もう一度運転操作をしてください。

●エアコンのクリーニング依頼について

お客さま自身でエアコンのクリーニングを行わないでください。

水漏れや故障の原因となります。

クリーニングを希望する場合は、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスへご依頼してください。

●エアコン用洗浄スプレー(洗浄剤)のご使用について

市販のエアコン用洗浄スプレー(洗浄剤)をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。(電装部品、樹脂の割れなど)

ご使用になるときは、洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

● 知っておいていただきたいこと ●

● 凍結予防運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー）を切らないようにしてください。冬期外気温が0℃以下になりますと、熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が10℃以下になるとエアコンの停止中は流量可変弁を開いて、温水回路などの破損を予防することができます。

しかし、エアコン停止中、他の暖房装置を使った場合には、外気温が0℃以下であっても室内温度が10℃をこえていると、流量可変弁は開きません。このため、凍結予防を行うことができませんので、他の暖房装置を使う場合には必ずエアコンを暖房運転で併用してください。

● 冷房・アメニティドライ運転時の凍結予防機能について

冷房・アメニティドライ運転時、温度条件やエアフィルター・空気清浄フィルターの目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に室内ユニットの運転を停止させる機能です。

お願い

- 冷房・アメニティドライ時にエアフィルターや空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまりで露がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター（ご使用の場合）を交換してください。

マルチで使用されている場合

暖房運転時には

- 停止している室内ユニットに冷媒がたまるのを防止するために少量の冷媒が流れます。このため冷媒音が出たり、つぎのような運転になります。
- 室温が希望温度に達したとき
他の部屋が暖房運転中には、室温が、希望温度に達したときでも微風暖房運転を行います。

霜取中には（暖房運転時）

- 霜取装置がはたらいている間に、他の停止中の室内ユニットを運転すると霜取運転から始まります。

通常は試運転しないでください。

- 他室運転中に1室を「試運転」すると、他の部屋も「試運転」を行います。通常は運転つまみを「試運転」の位置にしないでください。

暖房時の霜取機能について

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が低下するので、自動的に霜取機能がはたらく（約2～12分間）、運転ランプが点灯したまま室内ファンが止まります。霜取りが終了すると、再度運転を開始します。

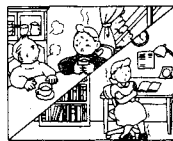
暖房時の高負荷防止について

- 温度条件やエアフィルター・空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまり具合によっては、能力をおさえた運転や室外ユニットが停止したりすることがあるため、設定温度にならない場合があります。

暖房時の冷風防止機能について

- 運転開始時、風量は微風運転または停止になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。
- 室温が設定温度に到達後など、室内ユニットの熱交換器温度が低くなった場合は、風量が低下したり微風運転になります。

● エアコンのかしこい使いかた ●



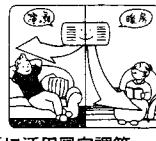
室内温度の設定は適温に

寒くなるほどの冷やし過ぎや、汗が出るほどの暖め過ぎは不経済。健康のためにもよくありません。



冷暖房効果をアップ

熱が逃げにくく、日差しもささぎるカーテンやブラインドは、快適な涼しで、暖かさを逃がしません。



上手に活用風向調節

暖気は上に、冷気は下にたまるもの。その性質を利用して室温ムラをなくするのが風向調節です。ムダな運転も追放できます。



エアフィルターもお掃除を

エアフィルターの汚れは、冷暖房能力の低下、異常音発生や吹出口付近に露が付着して滴下することなどの原因になります。電気代のムダにもつながります。



冷房時には熱源はさけて

冷房運転中は、できるだけ熱源をさけたほうが効率よく室内を冷やせます。



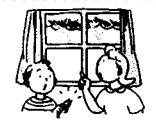
快適冷房温度で省エネを

冷房運転のとき、室内と室外の温度差は約5以内が最適です。設定温度を1℃上げると約10%も省エネになります。



換気もお忘れなく

健康のために、1時間に1～2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油器具などをご使用の場合は安全のためにもかならず換気を実行しましょう。



雷が鳴り出したら要注意！

雷が鳴り出したら、運転を停止して早めにブレーカーを切るか、電源プラグ（別売品の電源コードをご使用の場合）を抜いてください。落雷による電気回路の焼損が防げます。



湿度調節で快適空間

暖房運転を長時間続けると、お部屋は乾燥ぎみになります。健康のため、お肌のため、加湿器をご利用ください。



上手に活用タイマー運転

エアコンのかけっぱなしは、健康によくありません。とくに夏のおやすみ時には、冷風を直接長時間からだに当てないようにご注意ください。タイマー運転を上手に使えば、電気代も節約できます。

お手入れのしかた

本体・リモコンをお手入れするには

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

お手入れの前に 掃除をするときに、掃除機やホウキでよく掃除してください。

- 1. エアコンを掃除するときは必ず停止する**
掃除をするときは必ず運転を停止し、専用ブレーカーを切るか、電源プラグ(別売品の電源コードをご使用の場合)を抜いてください。このときファンの停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。



- 2. エアコン・リモコンは直接水洗いをしない**
エアコン・リモコンを水洗いしないでください。故障・感電・火災の原因になることがあります。



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・40℃以上のお湯は、使用しない
変形・変色の原因になります。
室内ユニット・リモコンには絶対水をかけないでください(故障や感電のおそれがあります)。



シーズン前の点検 (再び使い始めるとき)

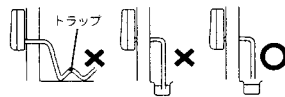
- 1. 電源プラグ(別売品の電源コードをご使用の場合)とコンセントは掃除してから差し込む**
電源プラグとコンセントの間にホコリや汚れなどがある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込みます。



- 2. アース線がはずれていないことを確認する**

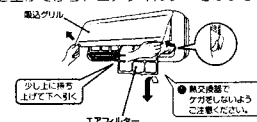
- 3. 据付台は、腐ったりさびたりしていないことを確認する**

- エアフィルターを掃除してから取り付けます。
- 空気清浄フィルター(ご使用の場合)は、汚れ具合を点検してください。
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が、ほかのものでごまかされていないことを確認してください。
- リモコンに乾電池を入れて時刻を合わせます。
- ドレンホースにつまりやトラップなどの不具合、ドレンホースの口がケツや排水溝の水面にもくってないことをご確認ください。



エアフィルターを
お掃除するには (ご参照1回がめやす)

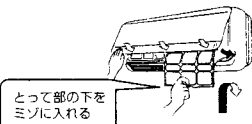
- 1. 吸込グリルを開けて、エアフィルターを取り出す**
吸込グリルの両端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターをはずします。



- 2. 掃除機をかけてから水洗いをする**
水洗いをした後は、日陰でよく乾かしてください。

- 3. (前面) と表示してあるほうを手前にしてエアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉じる**

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを閉じてから、矢印部分(↓)を押して吸込グリルを固定します。

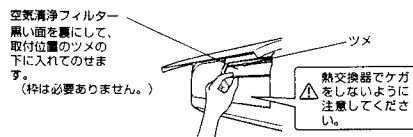


お手入れのしかた

本体・リモコンをお手入れするには

空気清浄フィルターの取り付けおよび交換(交換は3カ月ごとがめやす)

- 1. 吸込グリルを開けて、エアフィルターを取り出し、空気清浄フィルターを図のように取り付けます。**

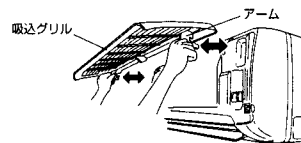


- 2. エアフィルターを取り付け、吸込グリルを閉じます。(交換の場合も同様に行います。)**

- 汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用はできません。お近くの販売店でご購入ください。(ご購入はP24の別売品を参照してください。)
- 使用済みの空気清浄フィルターは、燃えるゴミとして処理できますが、自治体によっては異なりますのでご注意ください。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

吸込グリルを全開にした状態で、両手でアームを持って手前に引くと取りはずせます。
取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームの軸を本体のくぼみに突き当たるまで押し込み、はめ込みます。



- 不安定な踏み台などはご使用にならないでください。

本体・リモコンのお手入れ

- 柔らかい布でからぶき
- 汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってからふいてください。リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。

- 吸込グリルは取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルを水洗いするには

- 柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。その後、よく洗い水気を十分ふき取ってください。

エアコン用洗浄スプレー
(洗浄剤)のご使用について
P16ページ

シーズン後
(長期間使わないとき)

- 暖房運転をして、カビが生えないように機械内部を乾燥させてください。

- 運転を停止し、専用ブレーカーを切るか電源プラグ(別売品の電源コードをご使用の場合)を抜いてください。冬期は、エアコン停止中でも電源(専用ブレーカーまたは電源プラグ)を切らないでください。P17ページ

- エアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター(ご使用の場合)の汚れ具合を点検してください。

- リモコンの乾電池を取り出します。

故障かな？

故障かな？だいじょうぶ

運転してもすぐに温風が出てこない
機械内部が壊れる場合は、温風が出ます。温風が出るまで、1〜2分かかる場合があります。

「チリチリ」という金属音がする
室温調整器が作動したとき、あるいは温度変化によって金属や樹脂などの伸縮によるきしみ音です。

水の流れるような音がする
湯水流量可変弁が開くと水が循環する音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。また、運転を停止してからも聞こえることがありますが、異常ではありません。

「シュー」という音がする
エアコン内部の冷媒ガスが流れる音です。運転中にチヨロチヨロ、ポコポコなどの場合もあります。

「ビシッ」「バキィ」という音がする
エアコン内部のスイッチ作動音、あるいは温度変化によって樹脂などの伸縮するときの音です。また、運転を停止してからも湯水流量可変弁が開き、音がする場合がありますが異常ではありません。

「ブシューン」という音がする
霜取装置がはたらいたとき発生する音です。

冷風吹出口付近に水が付く
使用条件によって、冷風吹出口のまわりに水滴が付くことがあります。そうじなどでふき取ってください。

いやなににおいがする
機械に付着したタバコの煙、化粧品、食品などのおいが吹き出すためです。また、空気清浄フィルターが汚れていると、におうことがあります。

冷風吹出口から霧が吹き出す
室内の湿度・湿度条件によって起こることがあります。

運転停止後すぐに再運転しない
室外ユニットに3分間保護タイマーが付いているため、いったん停止させると約3分間は運転を開始しません。

「コツコツ」という音がすることがある
電動膨張弁の制御の時に聞こえる音で、異常ではありません。

ドレンパイプ付近から「ポコポコ」という音がすることがある
高気密住宅の場合、部屋の換気を行うと室内と室外の圧力差が生じ、その際音がすることがあります。この場合は、給気口を開き、室内と室外の圧力差をなくすようにしてください。

熱交換器が変色している
熱交換器の右端が変色していますが、これは溶接によるもので異常ではありません。

故障かな？お調べください

修理を依頼される前に、もう一度つぎの点をお調べください。

■運転しない

- 停電ではありませんか？
- ブレーカーが切れていませんか？
- 電源ヒューズが切れていませんか？
- リモコンの乾電池が切れていませんか？

【**7**〜8ページ】
● 室内ユニットの運転つまみが「運転以外の位置」になっていませんか？ 【**7**ページ】

● リモコンアドレススイッチが室内ユニット側とリモコン側でく違っていますか？ 【**9**ページ】

● 運転またはタイマーランプが点滅していませんか？ 【**4**ページ】

この場合は、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

■よく冷えない、よく暖まらない

- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口を障害物でふさいでいませんか。性能低下や故障の原因になります。
- 設定温度が高すぎたり、低すぎたりしていませんか？
- リモコンの置き場所は適正ですか？ 【**8**ページ】
リモコンに直接、温風や冷風が当たっていませんか？
- ガス栓は全開になっていますか？（自動運転、暖房、アメニティドライ時）
- 風量の表示が「弱」になっていませんか？
- ルーバーの位置は適正ですか？ 【**13**ページ】

● エアフィルターにホコリやゴミがつかっていませんか？ 【**19**ページ】

- 吹出口の前方に障害物はありませんか？
- ドアや窓が開いていませんか？
- 在室人員が多すぎませんか？（冷房時）

■リモコンの表示がおかしい 信号を受け付けない、受信音がない

● リモコンの乾電池が切れていませんか？ 【**7**〜8ページ】

● リモコンにアルカリ乾電池以外の電池を使っていますか？ 【**7**ページ】

● 乾電池交換のあと、**リセット**を押しましたか？ 【**7**ページ】

● リモコン送信部が、本体受信部に正しく向けられていますか？

● リモコン送信部を本体受信部に向け、2回続けて**（運転/停止）**を押してみてください。

以上、お調べになっても、なお異常のあるときや、よくわからないときは、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

すぐ販売店へ・保証とアフターサービス

すぐ販売店へ

以下の事項が起きた場合は、ただちに運転を中止して、ブレーカーを切ってからお買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。（ガス栓が開いている場合は、閉めてください。）

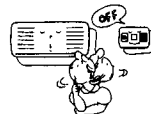
こげくさいにおいがする



コードの皮覆が破れている



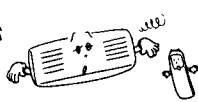
ブレーカーやヒューズがたびたび切れる



本体に誤って異物や水を入れてしまった



スイッチの作動が不確実



室内ユニットから水が漏れる



ガス臭いと感じたときは

「スイッチ、電源などを絶対に操作せずに」

ガス栓を閉じて、ただちに買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

保証書

この商品には、保証書（別添）がついています。お買いあげの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、記載事項を確かめのうえ、大切に保管してください。

- 保証期間
お買いあげ日から2年間です。
ただし、冷凍サイクル・電装基板・リモコン（電装基板に起因する故障のみ）については5年間、ファンモーター・熱交換器については3年間です。
詳しくは保証書をお読みください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で実施します。

修理を依頼されるときは

21ページの「故障かな？」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。保証期間内は、保証書に記載された内容に従い、無料で修理いたします。

修理をお申し付けいただくときは、つぎのことをお知らせください。

- ① お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印なども）
- ② 形式（保証書に記載されております）
（例）1425010型 室内ユニット 1427003型 室外ユニット
- ③ 異常のようす（表示ランプの状態など、できるだけ詳しくお願ひします。）
- ④ 訪問希望日

補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

- 補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理を実施します。

ご不明な点は

アフターサービスについてご不明な点がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

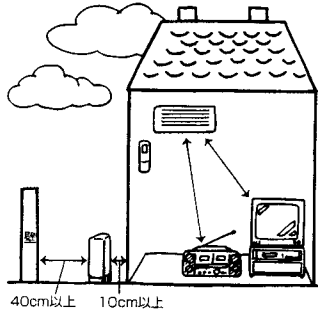
● 設置について ●

■設置場所

- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口を障害物でふさがれないでください。性能低下や故障の原因になります。
- 室外ユニットの重量に十分耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が、隣家の迷惑にならないような場所を選んでください。
- 能力低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近にはものを置かないでください。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところや、蒸気・油煙の発生するところには設置しないでください。
- 工場・海浜地区・温泉地帯など、特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 高温になるもの近くや、積雪その他により、室外吹出口をふさぐような場所には設置しないでください。
- ビルの上階部など、常時強風の当たるところには設置しないでください。
- ノイズを発生する高周波機器、無線機器などがあるところには設置しないでください。

- ドレンの処理は水はけのよいところ
- 乾燥した風通しのよいところ

- 映像の乱れ、雑音防止のため1m以上離す



■電気工事

- 電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用すると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- 感電事故防止のため、アースを取り付けてください。
- 据付場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーの取り付けが法規によって義務づけられています。
- 次のようなところには、アース線を接続しないでください。
 ※水道管（プラスチック部分があり、アースの役目をはたしません）
 ※ガス管（ガス漏れなどの原因となり大変危険です）
 ※電話線のアース・避雷針（落雷のときに大きな電流が流れて危険です）
- 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

■転居またはエアコンを移設される場合

- 増改築などでエアコンを移設される場合、工事に専門技術が必要になります。お買いあげの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。転居・移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。
- 銘板に表示されている電源（電圧・周波数）以外の電源ではご使用にならないでください。
- 新冷媒R410Aのエアコンに、従来冷媒R22を混入させないでください。冷媒の化学的特性が異なり冷凍サイクルの故障の原因になりますので絶対に避けてください。

● 仕様 ●

室内ユニット

品名	142-5010/142-5011型	142-5012/142-5013型	142-5014/142-5015型
種類	暖房・冷房兼用 セパレートタイプ		
電源	単相100V 60Hz	単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
能力 kW	3.5(0.7~6.0)	3.7(0.8~6.2)	4.5(1.0~7.6)
運転電流 A	0.5<0.25>	0.55<0.28>	0.3<0.3>
消費電力 W	30	30	40
騒音 dB	39	41	43
標準適室 畳	10~14	11~15	14~18
能力 kW	2.5(0.1~3.2)	3.2(0.1~3.4)	4.0(0.2~4.3)
運転電流 A	0.4<0.2>	0.55<0.28>	0.5<0.5>
消費電力 W	30	35	40
除湿量 L/h	1.4	1.8	2.0
騒音 dB	41	41	44
標準適室 畳	6~10	9~13	10~16
風量 m³/min	10.4	11.2	11.7
製品質量 kg	10	10	10
外形寸法 高さ×幅×奥行 mm	285×805×225		
付属品	取扱説明書(1)、保証書(1)、設置工事説明書(1)、空気清浄フィルター(1セット) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、単4形アルカリ乾電池(2)		
別売品	空気清浄フィルター ・14B-0090(ゆんごのカテキン入りフィルター) 2回分 ・04B-0673(触媒脱臭つき) 2回分		

● 運転電流値は、室外ユニットを142-7006型、142-7007型と組合せ設置する場合、<>内の数値となります。電源は単相200V 60Hzとなります。

室外ユニット(セパレートタイプ)

品名	142-7003型	142-7004型	142-7005型
種類	暖房・冷房兼用 セパレートタイプ		
電源	単相100V 60Hz	単相100V 60Hz	単相200V 60Hz
運転電流 A	3.0	3.15	2.7
消費電力 W	290(50~1300)	310(50~1300)	510(80~2100)
騒音 dB	42	43	46
運転電流 A	6.0	9.25	6.1
消費電力 W	550(50~1150)	845(50~1150)	1210(80~1850)
騒音 dB	45	46	49
製品質量 kg	34.5	34.5	35
外形寸法 高さ×幅×奥行 mm	620×700×260		
付属品	保証書(1)、設置工事説明書(1)		

● この仕様はJIS(日本工業規格)に基づいた数値です。

● リモコンの運転/停止ボタンで停止時の消費電力(W):
 1.5(142-5010/142-5011型) 1.5(142-5012/142-5013型)
 4.0(142-5014/142-5015型)

● 別売品については、お買いあげの販売店にご相談ください。

仕様

■組み合わせ特性表

(3室マルチインバーター)

●温水暖房

運転台数	組み合わせ	暖房能力 (kW)
1台運転	25	1.7(0.7~1.7)
	32	1.8(0.8~1.8)
	40	1.9(1.0~1.9)
2台運転	25+25	1.9(0.7~1.7)×2
	25+32	1.7(0.7~1.7)+1.8(0.8~1.8)
	25+40	1.7(0.7~1.7)+1.9(1.0~1.9)
	32+32	1.8(0.8~1.8)×2
	32+40	1.8(0.8~1.8)+1.9(1.0~1.9)
3台運転	25+25+25	1.7(0.7~1.7)×3
	25+25+32	1.7(0.7~1.7)×2+1.8(0.8~1.8)
	25+25+40	1.7(0.7~1.7)×2+1.9(1.0~1.9)
	25+32+32	1.7(0.7~1.7)+1.8(0.8~1.8)×2
	25+32+40	1.7(0.7~1.7)+1.8(0.8~1.8)+1.9(1.0~1.9)
	32+32+32	1.8(0.8~1.8)×3
	32+32+40	1.8(0.8~1.8)×2+1.9(1.0~1.9)

●暖房

運転台数	組み合わせ	暖房能力 (kW)	消費電力 (W)	運転電流 (A)
1台運転	25	3.5(2.4~5.8)	820(410~1830)	5.0(2.55~10.0)
	32	3.7(2.6~6.0)	860(410~1960)	5.2(2.55~10.8)
	40	4.5(2.9~7.0)	920(410~2230)	5.5(2.55~12.0)
2台運転	25+25	3.5(2.4~5.1)×2	810(520~2360)	4.75(3.2~12.7)
	25+32	3.5(2.4~5.1)+3.7(2.6~5.4)	840(520~2360)	4.95(3.2~12.7)
	25+40	3.5(2.4~5.1)+4.5(2.9~5.6)	870(520~2360)	5.05(3.2~12.7)
	32+32	3.7(2.6~5.4)×2	870(520~2360)	5.05(3.2~12.7)
	32+40	3.7(2.6~5.4)+4.5(2.9~5.6)	890(520~2360)	5.2(3.2~12.7)
3台運転	25+25+25	3.5(2.5~4.9)×3	900(560~2400)	5.25(3.4~12.7)
	25+25+32	3.5(2.5~4.9)×2+3.7(2.7~5.2)	900(560~2400)	5.25(3.4~12.7)
	25+25+40	3.5(2.5~4.9)×2+4.5(3.0~5.4)	930(560~2400)	5.4(3.4~12.7)
	25+32+32	3.5(2.5~4.9)+3.7(2.7~5.2)×2	930(560~2400)	5.4(3.4~12.7)
	25+32+40	3.5(2.5~4.9)+3.7(2.7~5.2)+4.5(3.0~5.4)	960(560~2400)	5.5(3.4~12.7)
	32+32+32	3.7(2.7~5.2)×3	960(560~2400)	5.5(3.4~12.7)
	32+32+40	3.7(2.7~5.2)×2+4.5(3.0~5.4)	990(560~2400)	5.7(3.4~12.7)

●冷房

運転台数	組み合わせ	冷房能力 (kW)	消費電力 (W)	運転電流 (A)
1台運転	25	2.5(1.2~3.2)	840(430~1120)	5.1(2.7~6.7)
	32	3.2(1.3~3.5)	1080(430~1260)	6.4(2.7~7.4)
	40	4.0(1.4~4.3)	1260(430~1520)	7.4(2.7~8.7)
2台運転	25+25	2.5(0.7~2.9)×2	1300(540~1550)	7.6(3.3~9.3)
	25+32	2.5(0.7~2.7)+3.2(0.8~3.4)	1510(540~1870)	8.6(3.3~10.4)
	25+40	2.4(0.7~2.6)+3.9(0.9~4.2)	1800(540~2020)	10.0(3.3~11.1)
	32+32	3.15(0.8~3.4)×2	1800(540~2020)	10.0(3.3~11.1)
	32+40	2.8(0.8~3.0)+3.5(0.9~3.8)	1800(540~2020)	10.0(3.3~11.1)
3台運転	25+25+25	2.25(0.7~2.5)×3	1850(580~2100)	10.3(3.5~11.4)
	25+25+32	2.1(0.7~2.35)×2+2.6(0.8~2.8)	1850(580~2100)	10.3(3.5~11.4)
	25+25+40	1.9(0.7~2.15)+2+3.0(0.9~3.2)	1850(580~2100)	10.3(3.5~11.4)
	25+32+32	1.9(0.7~2.2)+2.45(0.8~2.65)×2	1850(580~2100)	10.3(3.5~11.4)
	25+32+40	1.8(0.7~2.1)+2.2(0.8~2.4)+2.8(0.9~3.0)	1850(580~2100)	10.3(3.5~11.4)
	32+32+32	2.25(0.8~2.5)×3	1850(580~2100)	10.3(3.5~11.4)
	32+32+40	2.1(0.8~2.35)×2+2.6(0.9~2.8)	1850(580~2100)	10.3(3.5~11.4)

仕様

■組み合わせ特性表

(2室マルチインバーター)

●温水暖房

運転台数	組み合わせ	暖房能力 (kW)
1台運転	25	1.7(0.7~1.7)
	32	1.8(0.8~1.8)
	40	1.9(1.0~1.9)
2台運転	25+25	1.9(0.7~1.7)×2
	25+32	1.7(0.7~1.7)+1.8(0.8~1.8)
	25+40	1.7(0.7~1.7)+1.9(1.0~1.9)
	32+32	1.8(0.8~1.8)×2
	32+40	1.8(0.8~1.8)+1.9(1.0~1.9)

●暖房

運転台数	組み合わせ	暖房能力 (kW)	消費電力 (W)	運転電流 (A)
1台運転	25	3.5(2.4~5.8)	820(410~1830)	5.0(2.55~10.0)
	32	3.7(2.6~6.0)	860(410~1960)	5.2(2.55~10.8)
	40	4.5(2.9~7.0)	920(410~2230)	5.5(2.55~12.0)
2台運転	25+25	3.5(2.4~5.1)×2	810(520~2360)	4.75(3.2~12.7)
	25+32	3.5(2.4~5.1)+3.7(2.6~5.4)	840(520~2360)	4.95(3.2~12.7)
	25+40	3.5(2.4~5.1)+4.5(2.9~5.6)	870(520~2360)	5.05(3.2~12.7)
	32+32	3.7(2.6~5.4)×2	870(520~2360)	5.05(3.2~12.7)
	32+40	3.7(2.6~5.4)+4.5(2.9~5.6)	890(520~2360)	5.2(3.2~12.7)

●冷房

運転台数	組み合わせ	冷房能力 (kW)	消費電力 (W)	運転電流 (A)
1台運転	25	2.5(1.2~3.2)	840(430~1120)	5.1(2.7~6.7)
	32	3.2(1.3~3.5)	1080(430~1260)	6.4(2.7~7.4)
	40	4.0(1.4~4.3)	1260(430~1520)	7.4(2.7~8.7)
2台運転	25+25	2.5(0.7~2.9)×2	1300(540~1550)	7.6(3.3~9.3)
	25+32	2.5(0.7~2.7)+3.2(0.8~3.4)	1510(540~1870)	8.6(3.3~10.4)
	25+40	2.4(0.7~2.6)+3.9(0.9~4.2)	1800(540~1870)	10.0(3.3~10.4)
	32+32	3.15(0.8~3.4)×2	1800(540~1870)	10.0(3.3~10.4)
	32+40	2.8(0.8~3.0)+3.5(0.9~3.8)	1800(540~1870)	10.0(3.3~10.4)